

Shine bright 輝きを

さらなる



人生に野球を“生涯野球” 本庄クラブ

毎週月・水・金曜日、午前9時から正午まで、若泉運動公園で野球の練習を積む本庄クラブのみなさん。結成から27年を迎えたクラブは、現在61歳から82歳の36名が活動しています。

今年は坂戸市関東選暦軟式野球大会で優勝し、全国大会への出場も果たしました。

『本庄クラブ』が誕生

「若い世代が選手として活躍し、自分たちが第一線を退く時が来てたんだね。セミプロの野球が本当にうまい選手もいたから、年齢で野球ができなくなるのはもったいないし、大会で試合ができないのはつらい—そういう思いがみんなにあった」。そんな時、長野県上田市で※“おとうさんの甲子園”という大会が始まった。「自分たちも大会で試合ができるって、それでクラブができた」。クラブ代表の山田秀一さんが語るクラブ誕生の経緯から、野球をこよなく愛するみなさんの熱意が伝わります。



※平成元年に第1回全日本生涯野球大会が開催され、第3回より“おとうさんの甲子園”として上田市・更埴市での開催地定着。参加選手の年齢を59歳以上とし、選手全員出場の特典ルールがある。今年6月の大会には116チーム約2,500人が参加。最高年齢91歳、平均年齢61.2歳。



「選暦を迎えていなくてもOK。一緒にプレーしませんか。会員を募集しています」とみなさん。

継続すること

「若い時とは違って、肩や肘が痛いとか膝や腰がきつくなってはありますが、そんな時は自分で練習のメニューや量を調整してやっています」。年齢を重ねてもフルイニングで野球が続けられるのには、無理をしないこと、そして継続することだと。「しばらく野球から離れていると、体や感覚も元に戻るまで一年位かかる。練習を週1回にすると筋肉痛になって、治った頃に次の練習日が来るから、また筋肉痛になる。」と選暦チーム監督の飯島徹雄さんは話します。

好きになること

「当たり前だけど野球が好きだから続けられた。また好きになることで、うまくもなる」と飯島さん。山田さんも「野球が好きで、子どもの頃は棒切れをバットにして野球をしていた。子ども達にはいろいろなスポーツを経験してもらいたい。その中で自分に合ったものを見つけ、ずっと続けてほしい」と続けます。好きになることが、続けられる原動力になると、選暦を迎えなお、少年のような笑顔で語ってくれました。

広報アンケート

読んで答えてプレゼントGET!

今月のプレゼント

Patisserie

La Belle Neige (ラ・ベル・ネージュ)

おすすめの焼菓子詰合せ10人



生菓子・焼菓子ともにいろいろな種類を取り揃えております。ギフト・誕生日にはオーダーメイドのケーキもお作りできます。クリスマスケーキもご予約できます。

▶店舗情報

patisserie

La Belle Neige

本庄市早稲田の杜5-7-13

☎②5019

営業時間 10:00~19:00

月曜定休

(祝日の場合は別の日に振替休)



回答いただいた人に抽選でプレゼントを差し上げる広報アンケートを行っています。あなたの声を広報にいかしませんか。

■アンケート

- ①11月号で1番良かったページは?
- ②どんな記事を読みたい(充実してほしい)?
- ③広報紙の改善してほしい点は?

■応募方法

アンケートの答え・住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、11月27日(月)までにはがき又は電子メールで下記へ ※各月1世帯1通まで

■応募先

〒367-8501 本庄市役所秘書広報課「広報アンケート」係

☒kouhou@city.honjo.lg.jp

※件名に「広報アンケート」と明記

※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

★広報アンケートへプレゼントを提供していただける商店・企業等を募集

プレゼントと一緒にお店の情報や、商品などを広報紙に掲載します。掲載料金は無料です。

詳しくは、市ホームページ又は秘書広報課☎②1155へ